



# 同級生を殺害 遺体切断

## 高1女子 容疑で逮捕

### 長崎・佐世保「一人で行った」

長崎県佐世保市の高校1年、松尾愛和さん(15)を殴って殺害したとして、長崎

県警は27日、殺人容疑で同じ高校のクラスメートの女子生徒(15)＝佐世保市＝を逮捕した。県警によると、

遺体は首と左手首が切断されており、近くで工具や刃物が見つかった。生徒は「すべて自分一人で行った」と供述し、遺体切断も認めている。2人は中学も同じで、生徒は4月から市内の親元を離れ、現場となったマンションに1人で住んでいた。

逮捕容疑は26日午後8時ごろ、生徒の自宅マンションで、松尾さんの後頭部を鈍器のようなもので十数回殴り、ひも状のもので首を絞めて殺害したとしている。

県警によると、松尾さんは26日午後3時ごろ、家族に友人と遊ぶと伝えて出かけた。午後6時40分ごろ、母親に「7時ごろに帰る」とメールが届いたが、その

後も戻らなかった。

このため、松尾さんの両親は、数日前にこの生徒と遊ぶ約束をしたと聞いていることから、生徒の家族に電話。生徒はこの家族に対して「午後6時半くらいに別れた」と答えた。松尾さんの両親は午後11時ごろに110番し、捜索願を出していた。

松尾さんの行方を捜していた警察官が27日午前3時20分ごろ、生徒宅のベッドでおおむけに倒れて死亡している松尾さんを見つけた。生徒はマンションの入り口付近におり、当初は松尾さんの所在について「知らない」と答えたが、その後、殺害を認めたため逮捕された。

県警は2人の間にトラブルがなかったかどうか調べている。生徒は落ち着いた様子で取り調べに応じているという。

現場はJR佐世保駅から北に約1キロで、繁華街に近い国道沿い。

高校生が殺害されたマンションの現場検証に入る捜査員ら＝27日午後0時18分、長崎県佐世保市

